



広島経済大学では「女子学生の支援」にも力を入れており、この10年で女子学生比率が向上している。しかし、文部科学省の調査によると、社会科学は工学、理学に次いで女子学生比率が少ない学問分野だ。こうした状況を踏まえ、今回は大学の各学科で活躍する女性教員5名に石田優子学長が話を聞いた。

広島経済大学 広報

発行所
広島経済大学
広島市安佐南区祇園
五丁目37番1号
郵便番号731-0192
電話番号(082)871-1000(代)
オフィシャルサイト <https://www.hue.ac.jp/>

- 2022年度入学式挙行
- 駆け回る！学友会!!
- すべては学生のために！サポート体制の充実
- 広島経済大学学生表彰石田学長各種奨励学生決定
- 2023年度学生募集要項
- 6面

明るく華やかに 変わる広島経済大学の印象

石田優子学長

本学では9年前に女子学生支援を本格スタート、「女子学生のためのキャリアアデ



経済学部経済学科
山根 智沙子 准教授

ザイン形成入門」授業も開講しました。東先生は担当教員のお一人ですが、授業はいかがですか？

東幸代助教

花が咲くように、グループワークが盛り上がりますね。学生たちはとても活発で、学年の枠を超えた交流がどんどん広がっています。先輩が積極的に関わり、シブを取って後輩を支える姿も印象的です。男子学生と一緒に授業とはまた違った姿を見ることができ

山根智沙子准教授

昨年、初めてゼミに女子学生が一人もいないという経験をしたのですが、男女が共に学ぶ方が、学びが活発になると感じました。

学長 多様な価値観との

出会いが好奇心を刺激して、学びを深めているのかも。ダイバーシティの大切さを感じますね。

堂本絵理准教授

メディアビジネス学科では女子学生が約半数を占めています。授業も華やかで明るいイメージです。私は

それぞれの進路選択

学長 私が高校生の頃は、

女子は教育や文学が似合うというような「無意識のバイアス」が社会にも自分たちにもあった気がします。社会科学を選んだ皆さんの選択は、私から見ると軽や



経営学部経営学科
東 幸代 助教

かて自由に感じるので、その道を選んだ理由やその魅力を教えてください。

山根 私は高校生の時の印象では、クラスメイトは看護師や薬剤師など将来就きたい仕事に明確な目標があったことから、経済学を学び始めましたが、実は当時思い描いていた自分の将来像は、専業主婦になることだったんです。

東 私も同じです！働く姿よりも家庭を支える姿のほうがイメージしやすかったのかもしれない。

学長 少し前は「働くロールモデル」がまだ少なかつたのね。そんな東先生が会計を学んだ理由は？

東 父が会計の仕事をしており会計が身近だったことから、大学は商学部を選びました。合格をいただいたから入学までの期間に簿記の資格取得に向けた勉強を始めました。これが思いのほか楽しく、「もっと専門性を高めたい」と思うようになり、入学後の学びの楽しさにもつながりました。

堂本 大学は経営情報学科に進みましたが、私も明確な理由があつて選択したわけではありませんでした。しかし、授業で出合ったプログラムや勉強が楽しく、ゼミでの情報経済学の研究に興味をもちました。先生方の勧めもあつて大学院に進学しましたが、博士後期課程では女性ばかりではないと、本学に



経営学部スポーツ経営学科
山田 亜沙妃 准教授

くのも事実です。学長 少数派の選択をする「変わっている」と思われるのかも。でも、それも今が過渡期ではないでしょうか。好きな分野を気兼ねなく学び、その先に広がる進路に自信を持って進んでいく時代になってきていると思います。

山田 本学は、そのロール

モデルになれると思います。既成概念にとらわれず「ゼロから立ち上げる」興動人の育成を目指す広島経済大学の取り組みを多くのの人に

広島経済大学で 「好き」を力に変えよう

学長 では最後に、高校生や在学生、広島経済大学での学びを目指す全ての人へ、学科を代表してメッセージをどうぞ！

山根 経済学は何かの資格に直結するものではありませんが、経済学の視点から日常の人間行動を分析してわかることは、社会と人々の日々の暮らしに活かされています。近年注目されているSDGsの目標も全て経済学の視点でアプローチできます。私は幼い頃に見たユニセフ募金のコマーシャルで、途上国の貧困を知りました。しかし、日本で自由なく暮らしていた私には、なぜ貧困が起きるのかが不思議でした。その疑問を解くカギが経済学だった

東 経営学や会計学は、経営者だけでなく、全ての社会人に役立つ知識です。経営者が一人で会社や組織を動かすのではなく、チームリーダーやそれぞれの役割を経営学の広い視野で捉えられれば、自らの活躍のチャンスを広げていくことができるでしょう。人生は決めた通りには進まないもの。一度決めたなら終わりはありません。だからこそ、恐れずに進路も選択してほしい。大丈夫、自分が信じた選択に、間違いないから！

全員 かっこいい！学長 プログラミングの知識・スキルを備えた人材は、今後活躍の場がますます広がっていくと思います。実力があれば、システムエンジニアとして独立することも可能です。結婚・出産後も、時間に縛られず自由な働き方を自分で構築することが可能です。自分らしい働き方を自分で作り上げていくと思うと、わくわくしませんか？

堂本 メディアビジネス学科には高校時代に放送部だった人、映画鑑賞や絵を描くのが好きな人、YouTubeで情報発信している人もいます。教員陣には実業界での豊富な経験を有する人が多く「伝わる」情報発信のスキルを磨くことができます。ここでの学びはメディア業界だけでなく、一般企業でも活かせるので、自分の「好き」をことごとく追究して将来の可能性を広げてほしいと思います。

山田 広島経済大学では、



メディアビジネス学部メディアビジネス学科
堂本 絵理 准教授



メディアビジネス学部ビジネス情報学科
石野 亜耶 准教授

2022年度 入学式挙行



3年ぶりに保護者に参列いただいた入学式

を講じ、保護者は、新入生1名につき1名までとして参列いただいた。また、来場できない方へは式典の様子をライブ配信した。石田優子学長は式辞のなかで建学の精神「和を以て貴しと為す」や大学開学の理想「大学の道は明徳を明らかにするにあり」を説き、そうした理念理想のもと、学びに向き合い、挑戦して経験を積むことの大切さを伝える「今日感じている新しい世界への期待と情熱をもつて一歩を踏み出そう」と激励の言葉を送った。続いて学部を代表して小野貴斗さん(スポーツ経営学科1年・兵庫県/須磨学園高校出身)と、大学院を代表して毛利愛美さん(経済学部経済学科336名、メディアビジネス学部(ビジネス情報学科67名、メディアビジネス学科65名)、大学院生13名が「ゼロから立ち上げる」興動人を目指して一歩を踏み出した。徹底した感染症対策

4月1日、本学石田記念体育館において、2022年度入学式を挙行し、経済学部(経済学科295名)、経営学部(経営学科336名)、スポーツ経営学科68名、メディアビジネス学部(ビジネス情報学科67名、メディアビジネス学科65名)、大学院生13名が「ゼロから立ち上げる」興動人を目指して一歩を踏み出した。徹底した感染症対策



石田優子学長と記念撮影をする新入生たち

新入生歓迎オリエンテーション 「経大キャンパスクルーズ」開催

4月6日(8日、新入生歓迎オリエンテーション「経大キャンパスクルーズ」が開催された。例年、新入生全員が1泊2日で親睦を深めるとともに、良好な信頼関係の構築と帰属意識の定着を目的として実施している新入生セミナーが昨年度に引き続き中止となり、今年度もその代わりの歓迎イベントとして本オリエンテーションを企画。入学したばかりの新入生に、ゼミ生同士や教員との距離を縮めること、施設や部署を知ってもらう不安な気持ちを和らげてもらうことを目的としている。大学をよく知る先輩学生がリーダーとなり



新入生を連れて説明する先輩学生

「新入女子学生 ウェルカムパーティー」開催

4月21日、明徳館7階ブレイクセッションコートにおいて、「新入女子学生ウェルカムパーティー」が開催された。本歓迎会は、新しい大学生活がより楽しいものになるよう女子学生同士の親睦を図ることを目的に毎年開催している。歓迎会には、こまち会(女子学生プロジェクトの魅力伝えることができた。実行委員をはじめ、各プロジェクトの協力のおかげでイベントを盛り上げることができた。来場した学生が1人でも多くプロジェクトに参加してくれることを期待しています」と今後の活動に期待を寄せた。



質問が飛び交うグルーブトーク

会場の先輩学生スタッフ7名が出迎えるなか、26名の新入女子学生が参加した。少人数に分かれてのグループトークでは、新入生からの質問が飛び交い、先輩の話を熱心に耳を傾けていた。

後半は、こまち会学生スタッフ企画によるビンゴゲーム大会が実施され、盛り上がりを見せた。新入女子学生からは、「とても賑やかで楽しかった」「少し緊張したけど先輩に優しく接していただいたのでリラックスできた」「他学科の人も仲良くなれたのでとても良い時間になった」とたくさんの喜びの声が聞かれた。主催したこまち会学生スタッフは「この会が、今後の充実した大学生活を送るきっかけになってくれれば嬉しい」と笑顔を見せた。

2022年度 保護者会春季役員会

6月27日、広島ガーデンパレスにおいて、2022年度保護者会春季役員会が、58人の出席のもと3年ぶりに対面にて開催された。この役員会は、保護者会規約第11条により、保護者会総会の代行となる。また、サークル勧誘ゾーンでは、先輩たちが新しい仲間を求めて声を掛ける姿も見られた。新入生からは「コロナ禍で、できることが制限されたなかでも楽しい雰囲気をつくっていただき、学校の施設設備を詳しく知ることができた」「案内してくださった先輩方がとても熱心で私もいろいろなことに一生懸命取り組む人間になりたい」といった声がかかれ刺激を受けた様子だった。



挨拶をする石田優子学長

凝らして新入生を出迎えた。また、サークル勧誘ゾーンでは、先輩たちが新しい仲間を求めて声を掛ける姿も見られた。新入生からは「コロナ禍で、できることが制限されたなかでも楽しい雰囲気をつくっていただき、学校の施設設備を詳しく知ることができた」「案内してくださった先輩方がとても熱心で私もいろいろなことに一生懸命取り組む人間になりたい」といった声がかかれ刺激を受けた様子だった。

2022年度 大学説明会開催

本学では、毎年、高等学校の先生方をお招きして、本学の現況や入試制度について理解していただき、今後の進路指導に役立ててもらうことを目的に大学説明会を実施している。昨年度は本学会場のみの開催となったが、今年度は本学会場に加え、3年ぶりに地方会場での開催が実現し、本学会場(5月24日、25日)、岡山会場(5月26日、27日)で開催された。説明会では、大学の現況報告、2022年度入試結果報告、2023年度入試要項説明と続き、最後に個別相談を行った。現況報告では、教育の成果や就職支援について説明を行った。出席された先生方は、入試や大学の現況報告に真剣な様子で耳を傾けられ、また、説明会終了後には、卒業した教員たちの近況を尋ねる姿もあった。長尾政宏入試広報



本学会場の様子

今後、本学の取り組みや特色をより知っていただくため、本会を実施していくようにしたい。

「Welcome興動館Week」開催



工夫を凝らした各プロジェクトのブース

4月11日(13日、明徳館1階において、「Welcome興動館Week」が開催された。本イベントは、興動館プロジェクトメンバー有志からなる「Welcome興動館Week実行委員会」が中心となり、学生の新規参加を促し、興動館プロジェクト全体を盛り上げることを目的に、各プロジェクトの活動内容や魅力などを伝える場として開催している。10日間開催され、延べ244名の学生がブースを訪れた。会場にはプロジェクトにより興味を持ってもらうためのクイズコーナーやパネルが用意され、丁寧に活動内容や魅力を伝えていた。このような企画や会場内のレイアウトも全て、「Welcome興動館Week実行委員会」のメンバーが考え、この日のために準備を行ってきた。実行委員長の坂井朋矢さん(経済学科2年・広島県/呉商業高校出身)は「多くの学生にブ

経済学部経済学科
野北 晴子 教授

総合科学としての「経済学」

カーブ優勝の経済効果は〇〇億円、という記事を見たことはないだろうか。カーブの勝利はチケットやグッズ、飲食物の販売額を増加させ、交通機関の運賃収入を増大させる。夜はファンでお店は満員、タクシーも忙しいだろう。テレビやラジオの視聴率上昇は広告収入を増やす。デパートやスーパーの優勝セールに人々は殺到し、売上の増加は製品からその部品や原材料仕入れ先の生産も増加させる。さらに、生産機械の受注、輸送会社の売上増加に波及する。これによる雇用の拡大・所得の増加は、さらなる消費に向かい、企業も潤う。このような直接・間接の波及効果の大きさは、産業間の取引、産業別の民間の需要、投資などを一覧にした産業連関表を使って計算することができる。

この表を国際間に広げると、いま問題となっている複雑な世界的供給の連鎖、グローバルなサプライチェーン構造が見えてくる。私の最初の研究は、この産業連関表を使った日本企業の東南アジア進出がもたらす影響分析だった。郊外に立ち並ぶ日本企業の工場群、そこで働く大勢の女性。彼女らの稼ぎは消費を増大させ、企業活動を活発にし、日本から現地生産に必要な部品や素材、機械の輸入を増加させる。



一方、現地での競争は凄まじく、人々の向上心は高い。コスト削減のため現地調達率引き上げ努力は、その国の技術力を向上させる。日本では、技術や雇用が失われるという産業の空洞化が懸念されたが、より高度な加工と高品質の部品や素材、そして製品を生産するための機械の輸出はむしろ増大した。現地で企業インタビューを重ねるうちに、これまでの分析からは見えないものがあることに気がついた。その背景にあるのは、日本の伝統・文化に根差す創意工夫の「ものづくり」。AI時代にあっても、鍵となるのは人である。アカデミックな立場からその事を表現し、富の一極集中が進み、お金を動かすだけでその何倍ものお金を生む今日、日本のものづくりがいかに重要か、それを示すことができればと考えている。

アカデミック
の扉
door of Academic
～研究紹介～

学友会とは、広島経済大学で学ぶ全ての学生やその学生で構成されている部・サークルの総称を表している。執行部、文化局、体育局、大学祭実行員会が中心となり、学生がより良い大学生活を送れるよう、各部・サークルの統括、学生大会、キャンパスクリーンウィーク、祇園学区一斉清掃、謝恩会を企画・運営するなど学生自治を行っている。さらに、学生からの意見や要望を叶えることも、活動の大きな柱の一つ。学生と大学のパイプ役を担う組織が今、新たな挑戦に駆け回っている。



新入生歓迎イベント

4月25日～28日、学友会執行部、文化局が中心となり新入生歓迎イベント「MUSIC performance in 2022」が開催された。コロナ禍で多くの文化系部・サークルの日頃の成果を披露する機会が限られているなかで、学友会の「学生の発表の場、交流の場を増やしたい」という強い思いから開催が実現した。当日は、アカペラ部や軽音楽部が新入生歓迎の気持ちを込めて、歌や演奏を披露。昼休憩時間ということもあり、多くの学生が足をとめる姿が見られ、学生からは「いろいろな活動を見ることができ、とても楽しい時間だった」「今まで交流がなかったほかの部の学生と関わることができた」とイベントは大成功だった。好評につき、7月には第2弾も開催された。



執行部、文化局主催



主役は学生！
全ての学生が、有意義で
楽しい時間を過ごせるように！

学友会会長 白井 桜子さん

(経済学科3年・山口県・防府高校出身)

私は、より良い大学生活を送るために機会を待つのではなく、自分から機会をつくり、最適な学生生活を提案していきたいと考え、学友会会長に立候補しました。部・サークルの学生たちと話していくなかで、要望や困っていることを聞き出し、その解決案と一緒に考えて提案できるように心掛けることで、傾聴力と問題解決力が身についたと思います。また、「報連相」「情報共有の徹底」「素早い返信・判断」は会長として率先して行うようにしています。今後は、学生たちの魅せ場や交流の場を増やすことを目標にしています。そして、他大学との交流機会をつくり、協同で新しい試みにもチャレンジしたいです。



定期演奏会

「55th Light Music Concert」

6月4日、マエダハウジング安佐南区民文化センターにおいて、定期演奏会「55th Light Music Concert」が開催された。学友会文化局と文化系部・サークルが一致団結し、3年ぶりの開催となった。当日は、入場者を本学関係者、保護者、卒業生などに限定し、感染防止対策を徹底。ステージでは緊張した表情の1年次生や久しぶりの演奏を楽しむ先輩学生の様子が見られた。また、放送部が司会を務め、写真部が記録写真を撮影するなど、文化系部・サークルが一体となって開催することができた。ダンス部 DANCE RAZZLE の作品を見た保護者は「頑張っている姿を直接見ることができて感動した。とてもカッコよかった」と話した。学生たちは日頃の練習の成果を発揮でき、今後の活力となった。



演奏を聴きながら盛り上がる学生たち

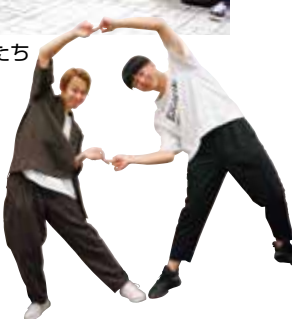


リボンテープが舞うフィナーレの様子

壮行会

学友会体育局の活動内容として、体育系部・サークルの部費の管理や学友会行事参加、他大学との交流、学内行事「全学ゼミ対抗スポーツ競技大会」の運営補助を行っている。

さらに、全国大会に出場する部を激励する壮行会の実施・運営も大きな行事の一つである。5月に行われた壮行会では、全国大会に出場する部に向けた寄せ書きの作成を行った。計26団体というここ数年で、一番多くの団体代表者からの応援メッセージを1週間という短期間で集め、選手たちへ手渡すことができた。体育局の行動力が全国で戦う選手たちの力になっている。



体育局主催



学友会・各体育系部からの寄せ書き



期待に応えたい！
苦労をやりがいに
変えて行事を
取り戻す！

体育局長 稲村 崇さん

(ビジネス情報学科2年・広島県／
広島市立広島商業高校出身)



1年次から体育局長として活動していくなかで、わからない点も多く負担もありましたが、さまざまな方にサポートしていただきながら経験を積み、今では局長として状況把握をしながら行動できるようになりました。物事を円滑に進めるために行程表を作成し、この日までに準備を終えるためにはどのような流れで作業を進めていくべきかを把握し、実行する力もついてきました。今後は、失われつつあった行事を少しずつ取り戻せるように、体育局長として先導して取り組んでいきたいです。

11名の局員たちと、
文化系部・サークル
の活動をもっと
盛り上げる！

文化局長 植田 貴哉さん

(経営学科3年・岡山県／
岡山工業高校出身)



第55期の文化局は3人でスタートしました。局員不足や、コロナ禍で引き継ぎもできておらず、手探りで活動も多く、文化局再出発の期間でもあったと思います。しかし、新入生も加わり局員も増え、定期演奏会という大きな行事を無事開催することができました。文化局は、大学関係者、企業の方など多くの方と関わりながら活動する機会が非常に多いです。この経験から、物事を計画的に実行することができるようになりました。これからも文化局員一丸となり協力し合いながら頑張っていきたいです。

デジタル通貨 革命の行先は？



経済学部 経済学科 小笠原礼以 教授

中央銀行デジタルマネーの導入。二つの動きに象徴される21世紀の通貨主権をめぐる争いの構図は複雑だ。無国籍マ

随想

世界で二つの通貨革命が進行している。いずれも先導するのは、途上国だ。4月27日、中央アフリカ議会は暗号資産ビットコインを法定通貨とする法案を可決した。中央アフリカ共和国に続き、世界で2例目となる。中央アフリカは「CFAフラン」と呼ばれる、中部アフリカ諸国中央銀行が管理、発行する「共通通貨」を使用している。CFAフランはユーロに固定され、中央銀行が保有する外貨準備の50%はフランス国庫に預けられる。ビット

コインの法定通貨化はフランスの新植民地主義からの脱却を意図しているとの見方もある。自国通貨の安定的な管理運営力を持たない途上国が、「宗主国」からの通貨的独立を「無国籍マネー」に託した格好だ。エルサルバドルもまた、自国通貨を持たず、米ドルを法定通貨としているドル化国だ。もう一つの潮流は中央銀行デジタル通貨(CBDC)である。2020年10月、バハマが世界初となる「サン Dollar」を、続いてカンボジアが「パコ」を正式導入した。国際決済銀行によると、現在、世界の中央銀行の9割がCBDCを計画中または実証実験中であり、インドは23年中にデジタルルピーを発行予定、大規模な実証実験が進む中国では、デジタル人民元アプリ保有者はすでに2億人を超える。日、米、欧の通貨当局も後を追う。安定的かつ支配的な通貨・決済システムの上に鎮座していたが、国

内・国際通貨上の既得権益を手放すわけにはいかない。暗号資産の暴走、フェイスブック(メタ)によるリブラ(ディエム)構想、「国際化」を視野に邁進するデジタル人民元等に危機感を募らせ、共同体制を組む。管理者のいないビットコインや民間企業が発行主体となるステーブルコインが一般流通に浸透すると、国(政府・中央銀行)の経済運営上の統制力は著しく毀損する恐れがある。国は、自らが自在に操作できる「国民通貨」を通じて経済を管理し、また、財政赤字を補填するからだ。米国の場合、ドルの国際的な資金決済機能が損なわれると、大規模なドル離れが生じるリスクもある。ビットコインの法定通貨化と

すべては 学生のために — サポート体制の充実 —

学習支援

授業で「わからないこと」「困っていること」、レポートの書き方から、もっと語学力を伸ばしたいなど、学びを支援するコーナーを設置しており、教員による相談や学生同士で教え合うスチューデントアシスタント(SA)による学習アドバイスを実施している。



先輩学生からアドバイスを受ける田中さん(右)

新年度を迎え、今年も教員や学生SAによる学習サポートが始まった。文章読解・作成能力検定3級や必修英語A・B、日商簿記検定などに加え、2022年4月1日より、情報SA制度が導入された。パソコン教室を使用した演習系の授業を受けて理解できなかった内容を下級生がパソコンの扱いに慣れた上級生に質問をしながら理解度を高められるような仕組みになっている。本制度を利用した田中翔渉さん(ビジネス情報学科1年・広島県・広島翔洋高校出身)は「ITパスポートなどの資格を持った先輩方が教えてくたさるので、授業でわからなかった点だけでなく、資格についてもアドバイスを受けることができ、勉強になっています」と話し、学習意欲が高まったようだ。また、ビジネス情報学科の丹羽啓一学科主任は「この制度の活用によって相談者は情報リテラシーの能力が上がり、学生SAは教育能力やコミュニケーション能力、問題解決力などの向上が見込まれます」と制度の導入による学生たちの今後の成長に期待を寄せた。

就職支援

キャリアセンターでは、学生一人ひとりの希望に合った求人情報を提供しながら、履歴書の書き方から面接対策まで、手厚く支援をしている。さらに、内定につながる支援プログラムを多数展開し、中国・四国地方でもトップクラスの就職実績を誇る。



就職ガイダンスで「学び」を深める

女子学生支援

女性ならではの幅広い視点を持って、時代を凜として歩んでいくような女子学生を育成するため、「女子学生支援センター」を2014年に開設。職員が常駐し、女子学生のキャンパスライフとキャリアデザインをきめ細やかに支援している。



社会人として心得を伝える卒業生たち

本学では、女子学生会「こまち会」学生スタッフが中心となり、年間を通じてさまざまな女子学生のキャリアデザインをサポートしている。その支援イベントの一つである「女子学生のためのキャリアデザイン講演会&茶話会」が6月30日、明徳館7階プレゼンテーションコートにおいて開催された。これは実社会で活躍中の卒業生から現在の仕事のことや学生時代の様子、社会人としての心得といった話を直接聞き、今後のキャリアデザインを考えることを目的としたものである。

今回で8回目となる本イベントでは、先輩3名を招いて、学生生活の思い出や就職活動、仕事の苦労や楽しさなど働く女性としての今について講演をしていただいた。参加した25名の学生たちは「仕事の内容や考え方を知ることができ刺激を受けた」「自分のライフプランを考えるきっかけになった」と卒業生の話に熱心に耳を傾けていた。また、講演会後の茶話会では、さまざまな質問が飛び交った。将来に向けてのイメージづくりや就職活動への不安解消に役立つ支援を今後も行っていく。

2022年3月卒業生(就職希望者)の就職率は97.7%となり、前年度より0.9ポイント高い結果となった。本学では、一人ひとりの能力・個性に合わせた「オーダーメイドの就職支援」に取り組みしており、キャリアセンターとゼミ担当教員との強い連携力が高い就職率を支える大きな柱となっている。近年の支援プログラムでは、本学の実力を身につけることができるようガイダンスで「学び」「対策講座」「実践」できる機会を設けている。さらに、キャリアセンター職員が中国・四国地方を中心に約400社の企業を訪問し、また、来訪を受けるなどにより、求人開拓につなげている。友松修キャリアセンター長は「どのような状況においても学生が希望の進路を切り拓いていくことができるよう、今後も教職員一丸の『オール広経大』で全力でサポートしてまいります」と意気込みを語った。

新プロジェクト 「スポーツを通じた共生社会実現プロジェクト」発足



認定証を手にする「スポーツを通じた共生社会実現プロジェクト」のメンバーたち

6月1日、興動館プロジェクト「スポーツを通じた共生社会実現プロジェクト」が認定された。障がい者スポーツを通じて、障がい者についての理解を深めることで、誰もが能力を発揮し活躍できる

6月1日、興動館プロジェクト「スポーツを通じた共生社会実現プロジェクト」が認定された。障がい者スポーツを通じて、障がい者についての理解を深めることで、誰もが能力を発揮し活躍できる

HUE Café「Time」通常営業再開

6月1日、興動館プロジェクト「カフェ運営プロジェクト」が運営するカフェが2年ぶりに店内飲食を伴う通常営業を再開した。「カフェ運営プロジェクト」は「カスタマーファースト」地域とともに「」を経営理念に掲げ、興動館1階にあるHUE Café「Time」を学生だけで運営している。たくさんの方々の地域の方々に利用していただいていたが、コロナ禍で営業停止やドリンクだけのテイクアウトの期間が続いていた。地域の方々にもまたカフェを楽しんでほしい」というプロジェクトメンバーの強い思いから準備を進め、広島県の「新型コロナウイルス感染症」対策取組宣言店」を取得。リーダーの高橋朋加さん(経営学科3年・島根県/平田高校出身)は



営業再開初日に笑顔で接客をする学生

私のゼミでは、「教育」の問題を主に扱っている。就職課程履修者ならいざ知らず、その他の学生には教育について学ぶことにあまり関心が湧かないかもしれない。しかし、大学生である以上、まさに「教育」の只中にあるわけであるし、「よい授業」や「よい先生」について考えたことが、誰しも一度はあるだろう。そう、特別な知識を必要としない、誰もが持っている「教育」である。自由闊

「教育」について客観的に語る



「教育」について客観的に語る。自由闊達な議論、とまではいえないかもしれないが、水に向けてとみな口々に発言する。「こんな些細なこと」と最初は照れるが、その些細な疑問や意見が最高に面白いことがある。これまでの教育経験から、授業で自由に発言するなど多岐にわたる。ゼミの時間が、それを解きほぐす場になっている。これは嬉しい。

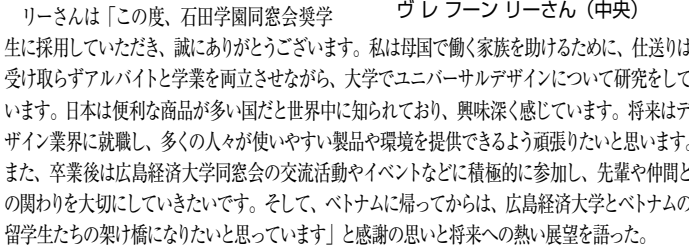
私のゼミナール

雑感

90

教養教育部
前馬 優策 准教授

広島経済大学学生表彰
石田学園各種奨学生
決定



新記録
▽第106回日本陸上競技選手権大会 第38回U20日本陸上競技選手権大会【男子800メートル】山崎優希【男子800メートル】U20男子1500メートル 東秀太（5位）U20女子400メートル ハートル】驚頭一華
○空手道部
▽第66回全日本学生空手道選手権大会出場【男子個人組手】湧川雄斗・佐々木和馬【女子個人組手】西田美咲

手順2. 受講証の手続きが終わった方は、または、すでに受講証をお持ちの方は、電話、ファックス、来所にて、①希望講座もしくは大学名 ②氏名(ふりがな) ③住所 ④連絡先(電話番号・ファックス番号等)を以下の申し込み先にお知らせください。

申込先: 国分はがき等による申し込みは受け付けておりません。

- 申込先 公益財団法人広島市文化財団ひまわりまちネットネットワーク部管理課
〒730-0036 広島市中区安国町6-36(広島市まちづくり市民交流プラザ北棟5階)
TEL(082)541-5335 FAX(082)541-5611
- 受付時間/月～金(祝日を除く) 8:30～17:15まで(来所の場合は9:30から)
- 個人情報については、大学・教育ネットワーク中国と共有しますが、事業運営以外の目的には使用しません。

受講上のお知らせ

新型コロナウイルス感染症大防止のため、または受講当日の大雨や台風などの気象状況等により、講座を中止する場合があります。休講等の情報は教育ネットワーク中国のホームページ(<http://www.enica.jp/>)に掲載されます。

※日時厳守・着席順・定員になり次第締め切りです

2023年度

学生募集要項

学部及び大学院の入試要項を配付しています。
お申込みは本学オフィシャルサイト・電話・メールなどで。
〒731-0192 広島市安佐南区祇園五丁目37番1号
(学部・大学院)入試広報センター☎ 082-871-1313 /✉ ent-sc@hue.ac.jp
(留学生)国際教育交流センター☎ 082-871-1002 /✉ int-sc@hue.ac.jp

■大学院 博士課程前期課程 【一般選抜】	
募集人員	経済学研究科経済学専攻博士課程前期課程(研究者養成コース・経済学専修コース) 10名(外国人留学生、国外受験者、外国人留学生指定校推薦を含む)
出願期間	I期＝2022年7月15日(金)～7月29日(金)【締切日消印有効】 II期＝2023年1月4日(水)～1月18日(水)【締切日消印有効】
試験日	I期＝2022年9月6日(火)・7日(水) II期＝2023年2月21日(火)・22日(水)
合格発表	I期＝2022年9月14日(水)午前10時 II期＝2023年3月1日(水)午前10時
【社会人特別選抜】	
募集人員	経済学研究科経済学専攻博士課程前期課程[経済学専修コース] 若干名(外国人留学生を含む)
出願期間	I期＝2022年7月15日(金)～7月29日(金)【締切日消印有効】 II期＝2023年1月4日(水)～1月18日(水)【締切日消印有効】
試験日	I期＝2022年9月7日(水) II期＝2023年2月22日(水)
合格発表	I期＝2022年9月14日(水)午前10時 II期＝2023年3月1日(水)午前10時

■大学院 博士課程後期課程	
募集人員	経済学研究科経済学専攻博士課程後期課程(研究者養成コース) 3名(外国人留学生、国外受験者を含む)
出願期間	2023年1月4日(水)～1月18日(水)【締切日消印有効】
試験日	2023年2月21日(火)
合格発表	2023年3月1日(水)午前10時

■学部 総合型選抜	
募集人員	経済学部(経済学科)／経営学部(経営学科・スポーツ経営学科)／メディアビジネス学部(ビジネス情報学科・メディアビジネス学科) 20名
エントリー期間	2022年6月12日(日)～8月21日(日)
一次面談	2022年7月8日(金)～8月31日(水)
出願期間	2022年9月1日(木)～9月13日(火)【締切日消印有効】
小論文・二次面談	2022年9月28日(水)～10月6日(木)のうち、いずれか1日(土日除く)
合格発表	2022年11月1日(火)午後3時

■学部 学校推薦型選抜(実績評価型)	
スポーツ分野	募集人員 経済学部(経済学科14名)／経営学部(経営学科13名・スポーツ経営学科3名)／メディアビジネス学部(ビジネス情報学科3名・メディアビジネス学科2名)
	出願期間 2022年11月1日(火)～11月7日(月)【締切日消印有効】
	試験日 2022年11月18日(金)
	合格発表 2022年12月1日(木)午後3時
特定資格分野	募集人員 経済学部(経済学科)／経営学部(経営学科)／メディアビジネス学部(ビジネス情報学科・メディアビジネス学科) 15名
	出願期間 2022年11月1日(火)～11月7日(月)【締切日消印有効】
	試験日 2022年11月18日(金)
	合格発表 2022年12月1日(木)午後3時
海外経験分野	募集人員 経済学部(経済学科)／経営学部(経営学科)／メディアビジネス学部(ビジネス情報学科・メディアビジネス学科) 2名
	出願期間 2022年11月1日(火)～11月7日(月)【締切日消印有効】
	試験日 2022年11月18日(金)
	合格発表 2022年12月1日(木)午後3時

■学部 学校推薦型選抜(資格スカラシップ)(1期／2期／3期)	
募集人員	経済学部(経済学科)／経営学部(経営学科・スポーツ経営学科)／メディアビジネス学部(ビジネス情報学科・メディアビジネス学科) 若干名
1期	出願期間 2022年11月1日(火)～11月7日(月)【締切日消印有効】
	試験日 2022年11月18日(金)
	合格発表 2022年12月1日(木)午後3時
2期	出願期間 2023年1月4日(水)～1月20日(金)【締切日消印有効】
	試験日 2023年2月6日(月)
	合格発表 2023年2月17日(金)午後3時
3期	出願期間 2023年2月15日(水)～2月24日(金)【締切日消印有効】
	試験日 2023年3月3日(金)
	合格発表 2023年3月10日(金)午後3時

オープンキャンパス2022 情報

オープンキャンパス 2022を開催します。模擬授業や個別相談などさまざまなプログラムを用意して皆さまをお待ちしております。
また、10月23日(日)はミニ・オープンキャンパスを開催します。(プログラム内容未定)
※変更、延期、中止する場合があります。
本学オフィシャルサイトでご確認ください。

8/21(日)

事前申込制

午前の部

10:00～12:30(9:30 受付開始)

午後の部

13:30～16:00(13:00 受付開始)

中四国、県内遠方からは無料送迎バスを運行します(要予約)

《問い合わせ先》入試広報センター TEL.082-871-1313

保護者様向けメールマガジン配信中
(通称:HUE(ヒュー)メル)

本学では、広島経済大学の最新情報を月初めにメールマガジンで配信しています。ぜひ、ご登録のうえご覧いただき、広島経済大学及び学生たちのことを知る一助にいただければと思います。保護者の皆さまの多数のご登録をお待ちしております。
登録方法はオフィシャルサイトから「保護者の方」をクリックしてください。

広島経済大学

■学部 学校推薦型選抜(一般公募制)	
募集人員	経済学部(経済学科55名)／経営学部(経営学科50名・スポーツ経営学科10名)／メディアビジネス学部(ビジネス情報学科10名・メディアビジネス学科10名)
出願期間	2022年11月1日(火)～11月7日(月)【締切日消印有効】
試験日	2022年11月18日(金)
合格発表	2022年12月1日(木)午後3時
※3学科併願制 1回の受験で3学科まで出願することができます。	

■学部 一般選抜(1期)A方式・B方式／(国公立受験生支援入試)／(2期)	
1期 A方式・B方式	募集人員 A方式＝経済学部(経済学科50名)／経営学部(経営学科50名・スポーツ経営学科12名)／メディアビジネス学部(ビジネス情報学科12名・メディアビジネス学科12名) B方式＝経済学部(経済学科55名)／経営学部(経営学科50名・スポーツ経営学科13名)／メディアビジネス学部(ビジネス情報学科13名・メディアビジネス学科13名)
	出願期間 2023年1月4日(水)～1月20日(金)【締切日消印有効】
	試験日 2023年2月6日(月)・7日(火)
	合格発表 2023年2月17日(金)午後3時
2期 国公立受験生支援入試	募集人員 経済学部(経済学科10名)
	出願期間 2023年1月4日(水)～1月20日(金)【締切日消印有効】
	試験日 2023年2月6日(月)・7日(火)
	合格発表 2023年2月17日(金)午後3時
2期 一般選抜	募集人員 経済学部(経済学科20名)／経営学部(経営学科20名・スポーツ経営学科5名)／メディアビジネス学部(ビジネス情報学科5名・メディアビジネス学科5名)
	出願期間 2023年2月15日(水)～2月24日(金)【締切日消印有効】
	試験日 2023年3月3日(金)
	合格発表 2023年3月10日(金)午後3時
※試験日自由選択制 2月6日・7日の試験日をどちらか、又は2日とも選択することができます。 両日とも同一学科を受験した場合は、高い方の合計得点で選考します。【(1期)A方式・B方式、国公立受験生支援入試のみ】 ※複数学科併願制 1回の受験で5学科まで出願することができます。【国公立受験生支援入試以外】 ※A・B方式同時出願制 両方式に同時出願することができます(同一試験日に両方式で出願する場合、B方式は出願数に関わらず、一律5,000円となります)	

■学部 共通テスト利用選抜(1期／2期)	
1期	募集人員 経済学部(経済学科40名)／経営学部(経営学科40名・スポーツ経営学科10名)／メディアビジネス学部(ビジネス情報学科10名・メディアビジネス学科10名)
	出願期間 2023年1月4日(水)～1月27日(金)【締切日消印有効】
	合格発表 2023年2月17日(金)午後3時
2期	募集人員 経済学部(経済学科10名)／経営学部(経営学科10名・スポーツ経営学科5名)／メディアビジネス学部(ビジネス情報学科5名・メディアビジネス学科5名)
	出願期間 2023年2月15日(水)～2月24日(金)【締切日消印有効】
	合格発表 2023年3月10日(金)午後3時
※複数学科併願制 1回の受験で5学科まで出願することができます。	

■学部 社会人入学試験	
募集人員	経済学部(経済学科)／経営学部(経営学科・スポーツ経営学科)／メディアビジネス学部(ビジネス情報学科・メディアビジネス学科) 若干名
出願期間	2023年2月15日(水)～2月24日(金)【締切日消印有効】
試験日	2023年3月3日(金)
合格発表	2023年3月10日(金)午後3時

■学部 編入学試験	
募集人員	経済学部(経済学科)／経営学部(経営学科・スポーツ経営学科)／メディアビジネス学部(ビジネス情報学科・メディアビジネス学科) 若干名
出願期間	2023年2月15日(水)～2月24日(金)【締切日消印有効】
試験日	2023年3月3日(金)
合格発表	2023年3月10日(金)午後3時
※希望者は、2022年10月6日(木)までに入試広報センター(082-871-1313)へご連絡ください。	

■学部 外国人留学生公募制推薦入学試験	
募集人員	経済学部(経済学科)／経営学部(経営学科・スポーツ経営学科)／メディアビジネス学部(ビジネス情報学科・メディアビジネス学科) 6名
出願期間	2023年1月4日(水)～1月18日(水)【締切日消印有効】
試験日	2023年2月3日(金)
合格発表	2023年2月17日(金)午後3時
※複数学科併願制 1回の受験で2学科以上出願することができます。	

BOOKS

◆広島経済大学経済研究論集 第45巻 第1号 (2022年7月)

【論説】アフターコロナ禍におけるお好み焼き店の業績回復戦略の課題 紺井 謙(教授) 金丸 輝康(准教授) 竹村 正明(明治大学 教授) 胡 怡(助教)

【研究集会報告】プラットフォーム市場の補完事業者の参入と共存にかんする 社会学ベースの制度研究への展開について 溝下 博(教授)

◆広島経済大学研究論集 第45巻 第1号 (2022年7月)

【論説】人間はなぜ、スポーツをするのか(1／2) 内海 和雄(名誉教授) 一直立二足歩行は人体に何をもたらしたのか 餅川 正雄(教授) 日本の相続法における財産分離制度に関する研究 前馬 優策(准教授) 一財産分離請求に関する裁量説と絶対説の違い―中学生の授業スタイルへの親和性の規定要因― 「見えない教育方法」と社会階層間格差―

【資料】アウトドアスポーツを通じた持続可能な地域づくり ―広島県におけるスポーツツーリズム― 岡安 功(教授)

学生の皆さんへ

「論集」には先生方の最新の研究成果が掲載されています。最新号は、1号館玄関・図書館・メディア情報センター等に置いてありますので、各自自由に持ち帰ってください。また、バックナンバーをご希望の場合は、地域経済研究所まで来てください。

■学部 外国人留学生入学試験(1期／2期)	
募集人員	経済学部(経済学科)／経営学部(経営学科・スポーツ経営学科)／メディアビジネス学部(ビジネス情報学科・メディアビジネス学科) 若干名
出願期間	I期＝2023年1月4日(水)～1月18日(水)【締切日消印有効】 II期＝2023年2月6日(月)～2月22日(水)【締切日必着】
試験日	I期＝2023年2月3日(金) II期＝2023年3月1日(水)
合格発表	I期＝2023年2月17日(金)午後3時 II期＝2023年3月10日(金)午後3時
※複数学科併願制 1回の受験で2学科以上出願することができます。	

■学部 外国人留学生のための書類選考による入学試験	
募集人員	経済学部(経済学科)／経営学部(経営学科・スポーツ経営学科)／メディアビジネス学部(ビジネス情報学科・メディアビジネス学科) 若干名
出願期間	2023年1月4日(水)～1月18日(水)【締切日消印有効】
選考日	2023年2月3日(金)
合格発表	2023年2月17日(金)午後3時

人事

昇格

令和4年6月1日付

◆事務職
【部長職等】入試広報センター長尾政宏／キャリアセンター長友松修
【課長】学務センター教務課岡崎純子
▽入試広報センター小川哲也
【課長補佐】キャリアセンター長檜崎潔
▽興動館星加哲
▽図書館宮原詩麻
▽興動館土田晃

異動

令和4年6月1日付

◆事務職
【キャリアセンター】佐伯明美
【課長補佐】学務センター教務課遠藤美保
【課長補佐】

藤原久嗣 教授が博士号を取得

2022年3月25日、経営学部経営学科藤原久嗣教授が博士(観光学)の学位を取得した。
地域経営や観光経営を推進していく上では、企業単体の経営管理基盤だけではなく、地域社会全体の経営管理基盤の構築が重要であり、本論文では、情報基盤及び法制度基盤の観点から、宿泊事業者を取り巻く経営管理基盤のあり方を示した。和歌山大学大学院観光学研究科に学位論文を提出。結果、学位を取得した。

論文題目
「宿泊事業者を取り巻く経営管理基盤のあり方に関する研究」



藤原久嗣 教授

胡怡 助教が博士号を取得

2022年3月25日、経営学部経営学科胡怡助教が博士(経営学)の学位を取得した。
本論文は、顧客の自己効力感の高低、ブランドとの関係性規範(共同的／交換)という2つの軸に基づき、共創サービスの利用客を区分し、サービスの高い共創度合いが顧客の内的原因帰属を強くするか、あるいは弱くするかを、区別ごとに比較検討した。神戸大学大学院経営学研究科に学位論文を提出。結果、学位を取得した。

論文題目
「サービスの共創度合いが顧客の内的原因帰属に及ぼす影響―関係性規範と自己効力感の調整効果―」



胡怡 助教

知の系譜 No.54

マルコ・ポーロ「世界の不思議(東方見聞録)」1590年 トレヴィーゾ刊
Marco Polo (1254-1323?). Marco Polo Venetiano, Delle merauiglie del mondo per lui vedute; del costume di varij paesi, & dello stranio viuer di quelli.
[Treviso]: Ad instantia di Aurelio Reghettini Libraro, 1590

13世紀後半、イタリアの旅商人だった父と叔父に連れられて、マルコ・ポーロは東アジアを旅した。本書は彼が各地で見聞した珍しい物や風俗習慣、また宮廷の様子について書いたもので、これによって東アジアの詳しい情報が初めてヨーロッパに伝わったと言われている。
マルコ・ポーロは1271年に17歳で東方遠征に出発した後、17年間、元朝下の中国でフビライ・ハーンに仕え、使節となって各地を視察したという。1295年に帰国後、ジェノヴァとヴェネツィアの戦いで捕虜となった折に、獄中で東アジアでの経験談を語り、それを作家のルスティケロが書き記して、『東方見聞録』の原本が出来上がったというのが通説である。
中世ヨーロッパの人々は、未知の世界の不思議な話が綴られた本書に強い関心を持ち、原本を基にして多くの写本が作られた。さまざまな人の手によって、情報が書き足されたり削除されたりしたことで、同じ『東方見聞録』であっても内容の異なる多種多様な写本が今に伝わっている。
15世紀中頃に活版印刷術が発明された後、印刷本でもさまざまな版が出版された。本学で所蔵しているのは16世紀後半のイタリア語版で、豊かであり島として日本が紹介されている。黄金の島ジバングを目指し、コロンブスが新大陸発見の航海へ出るきっかけとなった本書は、世界中の言語に翻訳されて多くの人の手に渡り、現代に読み継がれている。

